

令和7年度 前期中間テスト 出題分析
南中学校1年 数学

【難易度別配点】

項目	配点
Aランク（易しい）	58点
Bランク（標準）	29点
Cランク（難しい）	13点

全体としては、「**やや易しい**」レベルといえます。

※A～Cランクは、これまでの経験等をふまえ当塾が独自に判定したものです。

【出題傾向】

＊今回の試験範囲は、「整数の性質」「正の数・負の数（大小・加法・減法）」でした。計算問題を中心とした出題となっていました。一方で、整数についての出題はごく限られていました。

＊基本レベルの出題が多く、試験範囲を一通り確認しておけば、解ける問題が大半だったように思われます。

＊レベルCの問題については、以前からよく見られる出題形式のものでした。事前の準備がしっかりできていれば、高得点が期待できる内容であったと思います。

【出題内容詳細】

番号	内容	配点	難易度
1	数についての用語	6	A6
2	数直線	8	A8
3	数の大小	8	A6, B2
4	数の大小（記述問題）	4	A2, B2
5	正の数・負の数の計算問題	36	A24, B12
6	計算の法則（記述問題）	6	C6
7	項を並べた式	4	A4
8	正の数・負の数の計算問題	8	A2, B6
9	素因数分解	6	A6
10	最大公約数・最小公倍数	6	B3, C3
11	正の数・負の数の応用（魔法陣）	8	B4, C4